

デザイン部門委員会「二輪デザイン公開講座」開催報告

二輪車は、世界をリードしている数少ない日本の業種であるにも関わらず、国内ではデザインに対するの関心が高くない。そこで二輪車業界のデザイナー(カワサキ、スズキ、ホンダ、ヤマハ)が集まるデザイン部門委員会が主体となり、広く一般の方に二輪車を持っている魅力を紹介するための公開講座と、二輪デザインに興味を持つ学生を対象にした養成講座を開催した。

尚、本行事は、静岡県浜松市主催の二輪車イベント「バイクのふるさと浜松」と併催であり、静岡文化芸術大学にご協力いただいた。

■二輪デザイン公開講座

一般公開講座は25日、デザイナーの卵養成講座は25・26日に実施した。

① デザイン公開講座

日時:8月25日(日) 14:00~15:30

会場:静岡文化芸術大学 0233 教室

参加資格:一般

- 1 「インターフェイス デザイン」 講師:デンソー 山下 泰久 氏
自動車のインストルメントパネルの歴史からインターフェースデザインについて解説
- 2 「世界の二輪車デザイン」 講師:スズキ 高次 信也 氏
世界の二輪車市場の中で8割を占めるアジアの二輪車の使用実態とカタチの関係について解説
- 3 「小さな乗り物」 講師:名古屋芸術大学教授 片岡 祐司 氏
ミニマムサイズの乗り物について歴史、種類と将来の展望について解説

50名収容の教室に80名近くの聴講者が入場して盛況であった。静岡朝日TVの取材があり、講義の様子が夕方のローカルニュースで放映された。



「バイクのふるさと浜松」見学とPR活動



一般の方の来場で大盛況の公開講座



講演中の名古屋芸術大学 片岡教授

② プロの仕事講座(プロの技 デモンストレーション)

日時:8月25日(日) 15:00~17:30

会場:静岡文化芸術大学 自由創作工房

参加資格:一般

- 1 手描きスケッチ制作デモ (カワサキ担当)
- 2 CG スケッチ制作デモ (ホンダ担当)
- 3 クレイモデル制作デモ (ホンダ担当)
- 4 カラーグラフィック制作デモ スクーター(ヤマハ担当)・スポーツバイク(スズキ担当)



会場となった自由創造工房



スケッチ制作デモ 手描き



スケッチ制作デモ CG



クレイ制作デモ



カラーグラフィック制作デモ



カラーグラフィック作業体験

・一般入場者は 100 名程度。静岡新聞の取材があり 26 日の朝刊で紹介された。

③ デザイナーの卵養成講座(ワークショップ)

日 時:8 月 25 日(日) , 8 月 26 日(月)

会 場:静岡文化芸術大学 自由創造工房/クレイモデル室

参加資格:デザイン専攻の大学生

<8 月 25 日>

午前中に浜松市主催の二輪イベント「バイクのふるさと浜松」を見学した。

<8 月 26 日>

学生を 2 チームに分けて午前, 午後交代制で各 3 時間ずつ全員がスケッチとクレイモデル制作の実習を実施し, 4 社の現役デザイナーが指導を行った。



スケッチ制作実技指導



クレイモデル制作実技指導



作品を持って集合写真後, 修了証を授与

■全体の感想

学生へのアンケートでは、「貴重な体験が出来た」、「実技指導はより長い時間で体験したい」、「来年以降も実施して欲しい」など、今回の講座に対して積極的な意見が多く見られた。

今回初めての試みであったが、地域イベントとの併催、大学からの会場提供など、委員会・企業・開催地自治体が一体となり、「二輪デザイン公開講座」を実施することができた。

参加者、関係スタッフからも好評を博したため、今後も継続実施を予定する。

以上